

生活習慣病の予防 指標の達成度

中目標	指標名	現状数値	現状数値の測定年度及び出所	29年度までの目標	24年度実績(達成度)	達成状況の説明	担当課
メタボリックシンドローム該当者・予備群を減らすために、健康診査等を活用した健康管理を実施します	1 新宿区特定健康診査受診率	31.5%	平成22年度法定報告	50% ※第二期新宿区特定健康診査等実施計画に基づく	33.0% (実数値)	新宿区の被保険者の流動性の高さ、健康診査に対する関心の低さから、目標達成は難しい。今後も引き続き受診勧奨はがき、電話勧奨を実施し、受診意欲を促し、受診率の向上を図る。	健康部健康推進課健診係
	2 新宿区特定保健指導実施率	8.9%	平成22年度法定報告	40% ※第二期新宿区特定健康診査等実施計画に基づく	7.5% (平成24年度法定報告(暫定値))	実施機関数の減少、利用時間が限定されることから、達成は難しい状況である。利便性の拡大及び保健指導プログラムの充実により、実施率向上を図る。	健康部健康推進課健診係
	3 メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少率	計4,075人 (内訳) 該当者2,334人 予備群1,741人	平成20年度 該当者及び予備群実数	平成20年度比10%減	計4,770人 (内訳) 該当者2,584人 予備群2,186人 (平成24年度健診データ)	メタボリックシンドローム該当者・予備群の該当者は増加傾向であり、達成は難しい状況である。今後、健診受診体制や保健指導の充実、メタボリックシンドロームに関する正しい知識の普及に取り組んでいく。	健康部健康推進課健診係
運動・スポーツ活動の習慣化を推進します	4 スポーツ・学習活動等を実施している人の割合	52.7%	平成23年度 区政モニターアンケート	60%	48.70%	現状数値と比較すると4ポイント下回っており、目標値(60%)には11.3ポイント達していない。	地域文化部生涯学習コミュニティ課
	5 区立スポーツ施設利用者数(年間)	1,587,544人	平成22年度 【対象施設】 ・新宿スポーツセンター ・新宿コスミックスポーツセンター ・大久保スポーツプラザ ・元気館	1,637,000人	1,076,883人 ・新宿スポーツセンター 341,631 ・新宿コスミックスポーツセンター 576,416 ・大久保スポーツプラザ 79,777 ・元気館 79,059	プール、大小体育室、会議室を中心に好調、プールは個人利用が伸長	地域文化部生涯学習コミュニティ課 新宿未来創造財団 健康推進課健康事業係
適正飲酒の推進と喫煙者の減少をめざします	6 多量飲酒者の割合(毎日・1日3合以上飲酒)	[40~74歳] 男4.1% 女0.8%	平成22年度健診データ	平成22年度比10%減	[40~74歳] 男4.6% 女1.0% (平成24年度健診データ)	多量飲酒者の割合は微増しており、達成は難しい状況である。引き続き適正飲酒に関する普及啓発を行っていく。	健康部健康推進課健診係
	7 喫煙者の割合 20~39歳 男女別 40~74歳 男女別	[20~39歳] 男35.2% 女14.0% [40~74歳] 男27.4% 女11.7%	平成22年度健診データ	平成22年度比10%減	[20~39歳] 男31.4% 女12.7% [40~74歳] 男26.5% 女11.0% (平成24年度健診データ)	喫煙に対する関心の高まりにより、喫煙者の割合は減少傾向ではあるが、達成は難しい状況である。引き続き喫煙・受動喫煙に関する正しい知識の普及啓発を行っていく。	健康部健康推進課健診係

生活習慣病の予防 指標の達成度

中目標	指標名	現状数値	現状数値の測定年度及び出所	29年度までの目標	24年度実績(達成度)	達成状況の説明	担当課
糖尿病の予備群・有病者を減らします	8 食べ物の量や組み合わせを考えて食べる人の割合	85.5%	平成23年度 区政モニター アンケート	95%	81.7%	23年度と比較すると3.8ポイント下回っている。さらに、食生活に関する正しい情報の普及啓発を行っている。	健康部健康推進課健康事業係
	9 肥満者（BMI25以上）の割合	[20～39歳] 男25.1% 女7.7% [40～64歳] 男33.1% 女13.2%	平成22年度 健診データ	男性： 平成22年度比 15%減 女性： 平成22年度比 10%減	[20～39歳] 男24.3% 女8.4% [40～64歳] 男33.6% 女13.3% (平成24年度健診データ)	肥満者の割合は横ばいであり、達成は難しい状況である。食生活に関する知識の普及、保健指導の実施等により肥満者の減少を図る。	健康部健康推進課健診係
	10 糖尿病の予備群・有病者の割合	[40～64歳] [予備群] 男8.2% 女3.8% [有病者] 男9.6% 女3.0%	平成22年度 健診データ	平成22年度比 10%減	[40～64歳] [予備群] 男6.9% 女4.1% [有病者] 男9.7% 女2.7% (平成24年度健診データ)	糖尿病の予備群の割合は、男性で減少はしているが、達成は難しい状況である。今後、糖尿病に関する正しい知識及び健診受診の普及・啓発を行う。また、高血糖改善のための保健指導を実施する。	健康部健康推進課健診係
口腔機能の維持・向上をめざします	11 歯の本数	25.2本	平成22年度 新宿区歯科健康診査（60歳）	26本	26.2本 (平成24年度新宿区歯科健康診査・60歳)	目標値を達成。	健康部健康推進課健康事業係
	12 糖尿病が歯周病のリスク因子であることを知っている人の割合	—	—	50%	—	24年度は基礎データがないため評価できないが、25年度から、区政モニターアンケート及び歯科健康診査にて、調査を行う予定。	健康部健康推進課健康事業係
	13 進行した歯周病がある人の割合	[50歳] 44.4% [60歳] 52.6% [70歳] 54.5%	平成22年度 新宿区歯科健康診査	[50歳] 38% [60歳] 46% [70歳] 49%	[50歳] 48.5% [60歳] 52.0% [70歳] 52.6% (平成24年度新宿区歯科健康診査)	各年代で目標達成が難しい状況。歯科健康診査の年齢の拡充し、受診機会を増やすことで、目標達成を目指す。	健康部健康推進課健康事業係
	14 歯間部清掃用具を用いた歯の清掃習慣のある人の割合	54.4%	平成22年度 新宿区歯科健康診査	[40～64歳] 65%	55.4% (平成24年度新宿区歯科健康診査)	現状では、目標達成が難しい状況。	健康部健康推進課健康事業係

がん対策の推進 指標の達成度

中目標	指標名	現状数値	現状数値の測定年度及び出所	29年度までの目標	24年度	達成状況の説明	担当課	
がん予防を推進します	1 がんに関する正しい知識を持っている人の割合	—	—	50%	平成25年度第1回区政モニターアンケート※で調査予定	※アンケート区政モニター（登録依頼に対し、協力同意が得られた18歳以上の方）1000名を対象	健康部健康推進課健診係	
	2 再掲 喫煙者の割合 20～39歳 男女別 40～74歳 男女別	[20～39歳] 男35.2% 女14.0% [40～74歳] 男27.4% 女11.7%	平成22年度健診データ	平成22年度比10%減 [20～39歳] 男31.68% 女12.6% [40～74歳] 男24.66% 女10.53%	[20～39歳] 男31.4% 女12.7% [40～74歳] 男26.5% 女11.0% (平成24年度健診データ)	喫煙に対する関心の高まりにより、喫煙者の割合は減少傾向ではあるが、達成は難しい状況である。引き続き喫煙・受動喫煙に関する正しい知識の普及啓発を行っていく。	〃	
がんの早期発見・早期治療を推進します	3 胃がん検診受診率	10.3%	平成22年度検診の実績数値	50%	12.1%	22年度に比べ24年度受診率は全てのがん検診において微増したが、今だ低い状況である。受診率を向上させるためには、まずがん検診に関心をもってもらうことが必要と考えており、今後とも受診率向上に有効な受診勧奨の方法を検討し実行する。	〃	
	4 大腸がん検診受診率	13.9%		50%	17.0%		〃	
	5 肺がん検診受診率	11.9%		50%	12.8%		〃	
	6 前立腺がん検診受診率	15.8%		50%	16.9%		〃	
	7 子宮がん（子宮頸がん・体がん）検診受診率	15.3%		50%	16.3%		〃	
	8 乳がん検診受診率	17.7%		50%	18.2%		〃	
	9 胃がん精密検査受診率	40.9%	平成22年度区で把握している実績	70%以上	34.1%	精密検査受診率は低い状況である。その要因として精密検査は保険診療となり、受診費用が区検診に比べ、高いことが挙げられる。区検診で要精密となった方に対して精密検査の重要性を啓発する方法を検討する必要がある。	〃	
	10 大腸がん精密検査受診率	22.7%		70%以上	30.5%		〃	
	11 肺がん精密検査受診率	34.0%		70%以上	35.6%		〃	
	12 子宮がん（子宮頸がん・体がん検診）精密検査受診率	[子宮頸がん] 35.2% [子宮体がん] 14.3%		70%以上	平成24年度の子宮がん精密検査受診率は平成25年6月20日現在未把握		〃	
	13 乳がん精密検査受診率	28.6%		80%以上	27.80%		〃	
	活痛がのやん質不安の向の上軽そを減めと療ざし養のま生苦す	14 「緩和ケア」について知っている人の割合	26.5%	平成22年度新宿区高齢者の保健と福祉に関する調査	40%	平成25年度新宿区高齢者保健と福祉に関する調査で質問予定	—	健康部健康推進課健康企画係

こころの健康づくり 指標の達成度

中目標	指標名	現状数値	現状数値の測定年度及び出所	29年度までの目標	24年度	達成状況の説明	担当課
こころの健康づくりを支援します	1	76.2%	平成22年度新宿区健康づくり区民意識調査	85%	平成25年度第1回区政モニターアンケート※で調査予定	※アンケート区政モニター（登録依頼に対し、協力同意が得られた18歳以上の方）1000名を対象	健康部保健予防課
	2	65.5%	平成22年度新宿区健康づくり区民意識調査	75.0%	平成25年度第1回区政モニターアンケートで調査予定	—	健康部保健予防課
うつ等こころの不調への気づきや早期相談・早期治療を支援します	3	731人	平成24年度1月現在累積実数	1,500人	1,238人	平成25もしくは26年度には目標達成見込み。	健康部健康推進課健康企画係
	4	37.3%	平成22年度新宿区健康づくり区民意識調査	70%	平成25年度第1回区政モニターアンケートで調査予定	—	健康部保健予防課
	5	28.6%	平成22年度新宿区健康づくり区民意識調査	50.0%	平成25年度第1回区政モニターアンケートで調査予定	—	健康部保健予防課

女性の健康支援 指標の達成度

中目標	指標名	現状数値	現状数値の測定年度及び出所	29年度までの目標	24年度	達成状況の説明	担当課
し 女 性 の 健 康 の 普 及 を 図 り ま す	1 「女性の健康支援」に関するホームページへのアクセス件数（年間）	1,789件	平成22年度ホームページアクセス数	3,600件	2,203件	24年度は22年度のホームページアクセス件数が、約23%増加した。	健康部四谷保健センター
	2 「女性の健康支援」に関するホームページの情報充実（累積）	1	平成23年度ホームページコンテンツ数	6	1	25年度末の（仮称）女性の健康支援センターの開設と、事業の充実に併せて、ホームページコンテンツ数を増やしていく。	健康部四谷保健センター
動 女 性 の 健 康 を 支 え る 活 動 を 推 進 し ま す	3 「女性の健康づくり」に関する自主的な交流活動グループの設立や活動への支援	—	—	2団体	—	平成25年度から自主活動の体制づくりを行い、平成27年度までに、2団体設立する。	健康部四谷保健センター
女 性 特 有 の が ん 対 策 を 推 進 し ま す	4 再掲 子宮がん（子宮頸がん・体がん）検診受診率	15.3%	平成22年度検診の実績数値	50.0%	16.30%	22年度受診比で1%受診率向上したが、目標値には達していない状況である。受診勧奨の工夫を図る。	健康部健康推進課健診係
	5 再掲 乳がん検診受診率	17.7%	平成22年度検診の実績数値	50.0%	18.20%	22年度受診比で0.5%受診率向上したが、目標値には達していない状況である。受診勧奨の工夫を図る。	健康部健康推進課健診係

食育の推進 指標の達成度

中目標	指標名	現状数値	現状数値の測定年度及び出所	29年度までの目標	24年度	達成状況の説明	担当課
生涯にわたって健康をつくる食習慣を実践します	1	91.5%	平成23年度区政モニターアンケート	95%	92% (平成24年度区政モニターアンケート)	0.5%上昇。	健康部健康推進課健康事業係
	2	92.8%	平成23年度新宿区立小学校及び中学校における食育アンケート	95%	93.3% (平成24年度新宿区立小学校及び中学校における食育アンケート)	0.5%上昇。	健康部健康推進課健康事業係
	3	30.9%	平成22年度3歳児歯科健康診査	20%以下	28.6% 平成22年度(3歳児歯科健康診査)	2.3%減少。	健康部健康推進課健康事業係
	4	19.1%	平成23年度新宿区立小学校及び中学校における食育アンケート	25%	18.1% (平成24年度新宿区立小学校及び中学校における食育アンケート)	1%減少。	健康部健康推進課健康事業係
	5	消費者講演会・懇談会等への参加者数(年間)	151人	平成22年度開催実績	180人	170人	24年度は講習会の回数が増えたため、目標人数に近づいた。29年度の目標値は予定通り達成する見込み。
食の大切さを見直し、食文化を継承していきます	6	5歳で箸が正しく持てる園児の割合	平成23年度区立保育園・私立保育園・子ども園での実績	80%	59.6% (区立保育園・私立保育園・子ども園での実績)	食育ボランティアによる保育園での「箸の食育講座」などの取組みを実施。	保育課 子ども園推進課
	7	食事を残さず食べるようにしている子どもの割合	平成23年度新宿区立小学校及び中学校における食育アンケート	80%	73.1% (平成24年度新宿区立小学校及び中学校における食育アンケート)	5%上昇し、目標値に近づいている。	健康部健康推進課健康事業係
	8	東京都産の農産物を3品目以上、学校給食に取り入れている小中学校数(年間)	9校	平成22年度学校給食実態調査	25校	18校 (平成25年度学校給食実態調査)	着実に増えている。
食を通じたコミュニケーションを広げます	9	食育ネットワークを構成する団体数	—	12団体	0団体	25年度からネットワークを立ち上げる。	健康部健康推進課健康事業係
	10	友人、知人などと一緒に食事をする頻度が月2回以上の割合	62.0%	80.0%	59.4% (平成24年度区政モニターアンケート)	2.6%減少。	健康部健康推進課健康事業係